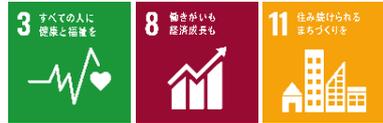


事業名	移住・定住事業		新規又は継続			
			継続			
歳出予算科目	2 款 1 項 4 目					
担当課	政策財政課					
1. 予算の状況 (千円)						
令和4年度 当初予算	令和5年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
102,764	110,462	11,503		89,911	9,048	
2. 趣 旨						
<p>移住・定住人口の拡大に向け、住宅取得等への支援や移住お試し住宅の開設、地域住民との交流会及びウェブ広告等による移住情報の発信等を実施します。</p>						
3. 概 要						
(1) 住宅取得費用の補助		85,000 千円				
<p>市外からの転入者を対象に住宅取得費用の一部を補助します。 対象者への補助上限額を一律とし、若年・子育て世帯へは加算金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2 ・補助上限額 新築 1,000 千円、中古 500 千円 ・加算金 若年・子育て世帯加算額 500 千円 						
(2) 引越し費用の補助		3,000 千円				
<p>県外からの転入者を対象に引越し費用の一部を補助します。 若年・子育て世帯に加え、その他の世帯も補助対象とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 若年・子育て世帯 2/3、その他世帯 1/2 ・補助上限額 100 千円 						
(3) 移住お試し住宅		3,543 千円				
<p>家族で十和田暮らしを体験できるよう一戸建てのお試し住宅を開設します。</p>						
(4) その他移住・定住事業						
・移住者交流会の実施		344 千円				
・ウェブサイト、SNS等広告活用による情報発信		1,769 千円				
・移住フェア、移住セミナー等への参加（首都圏）		699 千円				
・移住支援金		11,600 千円				
・リモートワーカー等移住促進事業		4,205 千円				
・その他事務費		302 千円				
4. その他						
<p>当該事業は、県補助事業である「移住支援事業費補助金（補助率 3/4）」、「元気な地域づくり支援事業費補助金（補助率 2/3）」及び「地域振興基金」を活用し、実施します。</p>						



事業名	結婚・婚活支援事業		新規又は継続		
			新規・継続		
歳出予算科目	2款1項4目				
担当課	政策財政課				
1. 予算の状況 (千円)					
令和4年度 当初予算	令和5年度 当初予算	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,646	28,008	11,000		7,000	10,008
2. 趣旨					
<p>結婚を希望する独身男女の出会いと結婚を応援するため、関係機関と連携した結婚支援に取り組みます。</p> <p>また、新婚世帯の経済的負担を軽減するため、婚姻に伴う住宅賃借費用等の補助のほか、結婚式等の費用を補助するウェディングメモリアル事業を新たに実施します。</p>					
3. 概要					
<p>(1) あおもり出会いサポートセンター共同運営事業 161千円 県、市町村、民間団体が共同で運営するサポートセンターの経費について、負担金を拠出します。</p> <p>(2) 結婚新生活支援事業 17,287千円 新婚世帯の婚姻に伴う費用の一部を補助します。 所得要件を緩和し、29歳以下の補助上限額を増額します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯 夫婦共に婚姻日の年齢が39歳以下かつ世帯の年間所得が500万円未満 ・対象経費 住宅取得又は住宅賃借、引越、リフォーム ・補助上限額 夫婦いずれも29歳以下600千円、左記以外300千円 <p>(3) ウェディングメモリアル事業【新規】 10,560千円 新婚世帯の経済的負担の軽減と地域経済の活性化を図るため、結婚式等に要する費用の一部を補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯 夫婦共に婚姻日の年齢が39歳以下かつ本市に住民登録があり、引き続き居住する世帯 ・対象経費 市内事業者を活用した結婚式・披露宴、フォトウェディング等 ・補助上限額 300千円 					
4. その他					
<p>当該事業は、国庫補助事業である「地域少子化対策重点推進交付金（補助率2/3）」及び「地域振興基金」を活用し、実施します。</p>					

事業名	奨学金返還支援事業					新規又は継続
						継続
歳出予算科目	2 款 1 項 4 目					
担当課	政策財政課					
1. 予算の状況 (千円)						
令和4年度 当初予算	令和5年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,065	3,365			3,300	65	
2. 趣 旨						
<p style="text-align: center;">高校や大学等を卒業し、本市に在住する者が返還する奨学金の一部を補助することで、若年世代の定着を促進します。</p>						
3. 概 要						
<p>(1) 事業内容</p> <p style="padding-left: 20px;">若年世代の定着を図るため、卒業年度の要件を廃止し実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 高校・大学等を卒業等し、奨学金を返還している40歳未満の者 ・補助金額 前年度1年間の奨学金返還額の1/2 (上限100千円) ・補助期間 最長で60か月 ・事業年度 令和4～9年度 (第2次十和田市総合計画後期基本計画の計画期間) ・対象人数 新規 20人 昨年度からの継続 13人 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 3,300千円 (100千円×33人) ・その他事務費 65千円 						
4. その他						
<p style="text-align: center;">当該事業は、「地域振興基金」を活用し、実施します。</p>						



事業名	土のうステーション整備事業				新規又は継続	
					新規	
歳出予算科目	8 款 2 項 2 目					
担当課	土木課					
1. 予算の状況 (千円)						
令和4年度 当初予算	令和5年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		国県支出金	地方債	その他		
0	8,490			5,000	3,490	
2. 趣 旨						
大雨などによる住宅等への浸水災害に備え、被害の軽減を図るため、市内各所に土のうステーションを整備します。						
3. 概 要						
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内会又は自主防災組織を単位として、30 箇所を設置 (予定) ・ 1 箇所あたり 100 袋程度収納可能な収納箱を設置 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 583 千円 ・ 原材料費 7,907 千円 						
4. その他						
当該事業は、「地域振興基金」を活用し、実施します。						



事業名	消防団施設整備等事業				新規又は継続	
					継続	
歳出予算科目	9款1項1目					
担当課	総務課					
1. 予算の状況 (千円)						
令和4年度 当初予算	令和5年度 当初予算	左の財源内訳				一般財源
		国県支出金	地方債	その他		
51,019	48,073	34,777		3,636	9,660	
2. 趣旨						
消防団活動の充実・強化を図るため、老朽化の著しい消防屯所の改築を行います。また、消防・防災活動に使用する備品等を更新します。						
3. 概要						
(1) 消防屯所						
① 柏消防屯所		改築工事	41,744 千円			
		工事監理業務	1,803 千円			
② 大畑野消防屯所		実施設計	2,519 千円			
		用地確定業務	697 千円			
		土地購入費等	421 千円			
(2) 消防団備品						
① 消防ホース巻き取り機		(車両用 16 台分)	546 千円			
② フローティングストレーナー		(車両用 3 台分)	343 千円			
(3) 消防ポンプ自動車 (高清水消防団)						
消防ポンプ自動車購入に係る債務負担行為を設定します。						
・ 令和 5～6 年度		総額 31,405 千円				
4. その他						
当該事業は、県補助事業である「核燃料物質等取扱税交付金」、「核燃料物質等取扱税交付金事業基金」及び「石油貯蔵施設立地対策等交付金」を活用し、実施します。						

事業名	防災ハザードマップ等作成事業		新規又は継続			
			新規			
歳出予算科目	一般会計 9款1項2目、下水道事業会計 収益的支出 1款1項1目					
担当課	総務課、下水道課					
1. 予算の状況 (千円)						
令和4年度 当初予算	令和5年度 当初予算	左の財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
0	32,980	11,495		1,695	19,790	
2. 趣旨						
<p>水害等の災害発生時における適切な避難行動を促すとともに、被害の軽減を図るため、最新の情報を反映した新たな防災ハザードマップ等を作成します。</p>						
3. 概要						
<p>(1) 防災ハザードマップ (火山・地震・津波等) (一般会計：総務課)</p> <p>①事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存防災ハザードマップ、八甲田火山防災マップ等の情報を統合集約 避難情報レベル (警戒レベル) の変更に伴う更新 避難所情報等の更新 <p>②作成数 30,000 冊 (全戸配布)</p> <p>③事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料 9,990 千円 <p>(2) 浸水想定区域図及びハザードマップ (浸水) (下水道事業会計：下水道課)</p> <p>①事業内容</p> <p>浸水シミュレーションに基づいた浸水想定区域図及びハザードマップを作成</p> <p>②事業年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5～7年度 <p>③事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料 22,990 千円 						
4. その他						
<p>当該事業は、以下の補助事業等を活用し、実施します。</p> <p>(1) 「地域振興基金」</p> <p>(2) 国補助事業である「防災・安全交付金」及び一般会計繰入金</p>						